

環境省
同時発表平成30年8月27日
総合政策局物流政策課

山間部等でのドローン荷物配送の本格化に向けて

～ドローン物流の検証実験地域を決定～

山間部等の過疎地域等における物流の課題を解決することを目的とする、ドローンによる荷物配送モデルの早期実用化に向けた検証実験を行う地域を5箇所選定しました。

国土交通省では、山間部等の過疎地域等において積載率の低い非効率な輸送が行われている等といった物流の課題解決に向け、ドローン物流（※）のCO2排出量削減効果及び費用対効果等について検証する予定です。

検証実験地域について、今年6月28日から7月31日までの間に公募を行い、全国14地域から応募があり、以下の5箇所を選定しましたのでお知らせいたします。

※ドローン物流：無人航空機を活用した荷物配送

検証実験地域	協議会名	代表事業者名
福島県南相馬市	郵便事業配送効率化協議会	(株) 自律制御システム研究所
埼玉県秩父市	秩父市ドローン配送協議会	楽天 (株)
長野県白馬村	白馬村山岳ドローン物流実用化協議会	(株) 白馬館
岡山県和気町	和気町ドローン物流検証実験協議会	(株) Future Dimension Drone Institute
福岡県福岡市	福岡市ドローン物流協議会	ANA ホールディングス (株)

(検証実験地域の位置等は別紙参照)

○ 本実証事業の詳細は、下記の国土交通省ホームページをご確認下さい。

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/seisakutokatsu_freight_tk1_20180628kobo.html

なお、本実証事業は「平成30年度CO2排出量削減に資する過疎地域等における無人航空機を使用した配送実用化推進調査」（環境省連携事業）として実施するものです。

【問い合わせ先】

総合政策局 物流政策課 東、吉藤
代表：03-5253-8111(内線 53-344、53-324)
直通：03-5253-8799
FAX：03-5253-1559